

環境経営レポート

対象期間：2023年度（2023年8月～2024年7月）



令和5年度森山地区地すべり対策工事 優良工事局長表彰

発行年月日：2024年11月22日

Ⓚ 株式会社上岡工務店

目 次

1. 組織の概要	3
2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日	4
3. 環境経営方針	5
4. 環境経営目標	6
5. 環境経営計画	7
6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容	8～10
7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、 並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	11～18
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	19～21
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示	22
10. SDGs	23～24
11. 認定証、表彰状	25

発行日：2024年11月22日
発行責任者：環境管理責任者

次回発行予定：2025年11月頃

1. 組織の概要

【事業所名】 株式会社上岡工務店

【代表者氏名】 代表取締役 上岡武司

【所在地】

本社

〒780-0932

高知県高知市縄手町40番地4

TEL:088-875-1484

FAX:088-826-6494

整備工場

〒781-1532

高知県吾川郡仁淀川町相能267番地

仁淀川支店

〒781-1532

高知県吾川郡仁淀川町相能269番地

TEL:0889-35-0006

FAX:0889-35-0450

【環境管理責任者及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 工務部

連絡先担当者 営業部

連絡先 TEL:0889-35-0006

FAX:0889-35-0450

E-mail:m.uchikawa@k-kamioka.com

【事業活動の内容】

建設業(主に土木、建築工事を行っています。)

建設業許可

許可番号 高知県知事許可(特-4)第1317号

許可年月日 2022年12月8日

建設業の種類 土木工事業, 建築工事業,
大工工事業, とび・土工工事業,
石工事業, 屋根工事業,
タイル・れんが・ブロック工事業,
鋼構造物工事業, 舗装工事業,
しゅんせつ工事業, 塗装工事業,
内装仕上工事業, 水道施設工事業,
解体工事業

高知県知事許可(般-4)第1317号

2022年12月8日

管工事業, 造園工事業

対象事業

土木工事業, 建築工事業,
とび・土工工事業,
解体工事業

管工事業

【事業規模】

設立年月日 1949年2月1日

資本金 2,500万円

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
		2021年8月～2022年7月	2022年8月～2023年7月	2023年8月～2024年7月
売上高	百万円	993	676	616
従業員数	人	41	38	37
事業所敷地面積	m ²	660	660	660
事業所延べ床面積	m ²	789	789	789
本社床面積	m ²	20	20	20

従業員数は、毎年10月1日現在

会計年度 8月～7月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲(認証・登録範囲)】

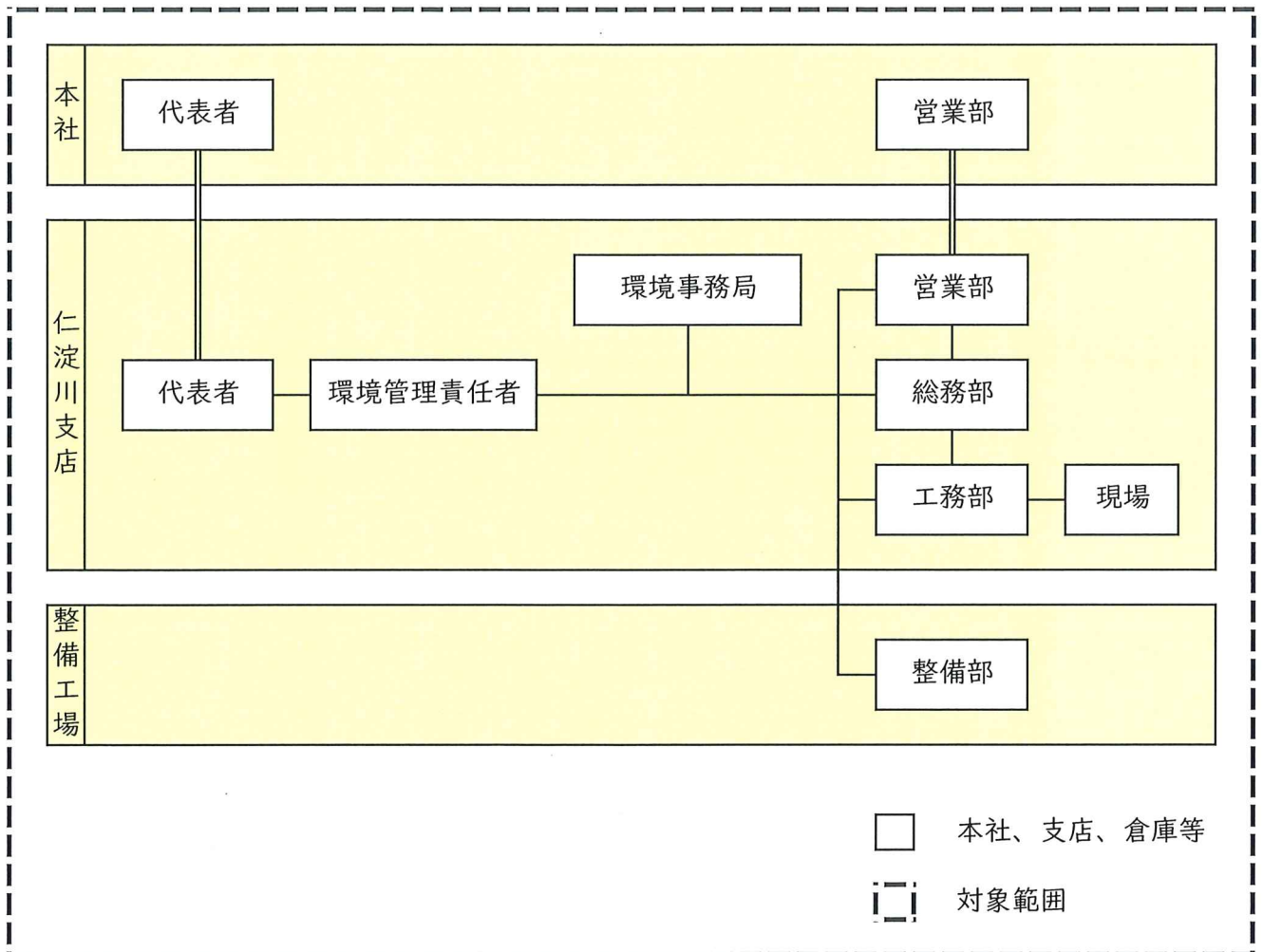
株式会社上岡工務店 全社

【対象事業所】

本社	高知県高知市縄手町40番地4	(常駐者:4名)
仁淀川支店	高知県吾川郡仁淀川町相能269番地	(常駐者:32名)
整備工場	高知県吾川郡仁淀川町相能267番地	(常駐者:1名)

【事業活動】

建設業(土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、解体工事業、管工事業)



【レポートの対象期間】 2023年8月～2024年7月

【環境経営レポートの発行日】 2024年11月22日

【作成責任者】 環境管理責任者

3. 環境経営方針

【環境経営理念】

株式会社上岡工務店は、建設工事をする上で、社会資本整備を通して地域社会に貢献することを志し、より良い品質、地域の安全安心を目指しています。

【基本方針】

1. 建設工事における様々な環境に配慮した活動を行い、環境負荷の低減に努めます。
2. 建設機械・車輛の燃料使用量削減による二酸化炭素排出量削減に努めます。
3. 現場及び事務所における電力使用量の削減による二酸化炭素排出量削減に努めます。
4. 現場及び事務所における廃棄物排出量の削減及びリサイクルに努めます。
5. 現場及び事務所における使用する水の節水に努めます。
6. 環境関連法規等の遵守を行います。
7. 環境美化活動に参加し地域貢献に努めます。
8. 環境経営方針は全従業員に周知徹底します。
9. 環境経営レポートについて外部公表します。

これらについて環境経営目標を設定し、環境経営計画に取り組みます。
また定期的に見直し、継続的な改善に努めます。

制定日： 2010年10月20日

改定日： 2020年6月30日

株式会社 上岡工務店
代表取締役 上岡 武司

4. 環境経営目標

【単年度目標】

項目	単位	過去5カ年	2023年度
		2017年8月～2022年7月 実績平均値	2023年8月～2024年7月 目標
燃料 使用量	ガソリン 事務所	L	18,369
		円	2,746,477
	ガソリン 現場	L	27,651
		円	4,098,770
	軽油 事務所	L	2,252
		円	293,308
軽油 現場	L	44,973	
	円	5,988,859	
電力 使用量	事務所	kWh	70,969
		円	2,385,716
	現場	kWh	24,049
		円	864,801
CO ₂ 排出量		kg-CO ₂	287,446
CO ₂ 排出量(原単位)		kg-CO ₂ /百万円	292
廃棄物 排出量	一般廃棄物	kg	684
	産業廃棄物	kg	1,234,573
	(再資源化率)	%	99
環境に配慮した工事		件	11
環境美化活動		回	14

- ※1. 2017年度以降2025年度の購入電力排出係数については、電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)-R2年度実績-R4.1.7環境省・経済産業省公表の四国電力の調整後排出係数0.574 kg-CO₂/kWhを使用した。
- ※2. 株式会社上岡工務店で使用している水は、山の水をそのまま使用しており、計測不可能な為、節水という形を採用しており、目標値を上げていない。本社は、社長の自宅の為、水道料金は会社負担となっていない為、目標値を上げていない。
- ※3. 株式会社上岡工務店では現在化学物質の使用がない為、目標値を上げていない。
- ※4. 環境に配慮した工事
 ・環境負荷の少ない材料(リサイクル製品、県産品等)の使用
 ・低騒音・排出ガス対策型重機の使用
 ・型枠、工事看板への間伐材の使用
 ・濁水防止対策の実施
 ・林地での工事において伐採木等の枝葉処理を自主的に機械によりチップ化し、肥料として山へ返す
- ※5. 中長期目標の年度とは、株式会社上岡工務店の会計年度(8月～7月)の1年間とする。

【中長期目標】

項目	単位	過去5カ年	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
		2017年8月～2022年7月 実績平均値	2022年8月～2023年7月 目標	2023年8月～2024年7月 目標	2024年8月～2025年7月 目標	2025年8月～2026年7月 目標
燃料 使用量	ガソリン 事務所	L	18,369	18,185	18,002	17,818
		円	2,746,477	2,719,012	2,691,547	2,664,083
	ガソリン 現場	L	27,651	27,374	27,098	26,821
		円	4,098,770	4,057,782	4,016,795	3,975,807
	軽油 事務所	L	2,252	2,229	2,207	2,184
		円	293,308	290,375	287,442	284,509
軽油 現場	L	44,973	44,523	44,074	43,624	
	円	5,988,859	5,928,970	5,869,082	5,809,193	
電力 使用量	事務所	kWh	70,969	70,259	69,550	68,840
		円	2,385,716	2,361,859	2,338,002	2,314,145
	現場	kWh	24,049	23,809	23,568	23,328
		円	864,801	856,153	847,505	838,857
CO ₂ 排出量		kg-CO ₂	287,446	284,572	281,697	278,823
CO ₂ 排出量(原単位)		kg-CO ₂ /百万円	292	289	286	283
廃棄物 排出量	一般廃棄物	kg	684	677	670	663
	産業廃棄物	kg	1,234,573	1,222,227	1,209,882	1,197,536
	(再資源化率)	%	99	100	100	100
環境に配慮した工事		件	11	全件	全件	全件
環境美化活動		回	14	12	12	12

5. 環境経営計画

期間:2023年8月～2024年7月

項目		活動内容		担当者	期限
CO ₂ 排出量削減	燃料使用量削減	自動車・建設機械	優しい発進を心掛ける	事務局 環境管理 責任者	
			車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努める		
	エンジンプレーキを積極的に使う				
	無用なアイドリングをやめる				
	適切なメンテナンスをする				
	環境に配慮した建設機械、自動車の新規導入や切替をする				
	電力使用量削減		事務所及び現場(事務所)の昼休み等の不必要な照明を消す	事務局 環境管理 責任者	2024.7.31
		事務所の室温は暖房20℃、冷房28℃を目安に暖めすぎ、冷やしすぎに気を付ける			
		事務所の空調のフィルターを定期的に清掃する			
		クールビズ、ウォームビズを実行する	現場 統括部長		
		現場(事務所)で太陽光発電設備を導入し、太陽エネルギーを電気として利用している			
廃棄物削減	一般廃棄物		事務所及び現場のゴミの分別を徹底する(まぜればゴミ、分ければ資源)	事務局 環境管理 責任者	
			事務所及び現場のコピー機の使用後は設定をリセットする(ミスコピー防止)		
	産業廃棄物		マニフェストをもとに廃棄物の適正な処理をする	総務部 総務部員	
			産業廃棄物の収集運搬、処分の委託契約を必ず交わす	現場 統括部長	
			現場での分別を徹底する		
			建設資材発注時に使用数量を再チェックし、残余建設資材の廃棄を抑制する		
環境に配慮した工事			環境負荷の少ない材料(リサイクル製品、県産品等)の使用	現場 統括部長	
			低騒音・排出ガス対策型重機の使用		
			型枠、工事看板への間伐材の使用		
			濁水防止対策の実施		
			林地での工事において伐採木等の枝葉処理を自主的に機械によりチップ化し、肥料として山へ返す		
環境美化活動			ロードボランティア等、清掃活動を行う	営業部 営業部員	

6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

【環境経営計画の取組内容】



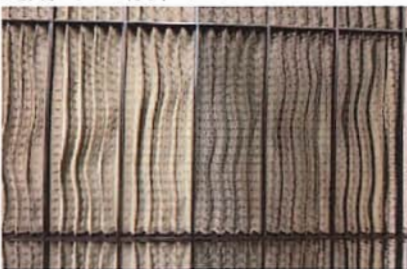
※適切なメンテナンスをする



※節水



※事務所の空調のフィルターを定期的に清掃する



※事務所のエアコン温度を冷房28℃、暖房20℃に出来る限り近付ける



※低騒音・排出ガス対策型重機の使用





※環境美化活動

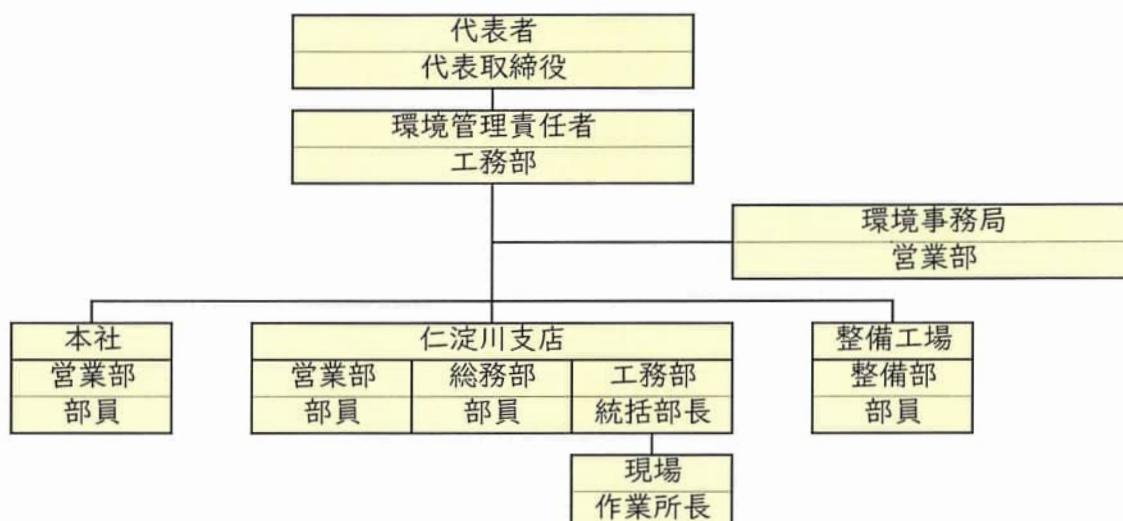
【ロードボランティア】2024年5月(9回実施)



【土木の日】2023年11月



【環境経営組織体制】



【役割・責任・権限表】

	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画、環境経営組織体制を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等取りまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営計画、環境経営組織体制を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画、環境経営組織体制原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版の管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、
並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画

【環境経営目標の実績】

(1) 本年度実績

項目	単位	過去5カ年	2023年度	2023年度	達成率	評価	
		2017年8月～2022年7月 実績平均値	2023年8月～2024年7月 目標	2023年8月～2024年7月 実績			
燃料 使用量	ガソリン 事務所	L	18,369	18,002	13,643	132%	◎
		円	2,746,477	2,691,547	2,407,836	112%	◎
	ガソリン 現場	L	27,651	27,098	18,496	147%	◎
		円	4,098,770	4,016,795	3,233,767	124%	◎
	軽油 事務所	L	2,252	2,207	1,538	143%	◎
		円	293,308	287,442	241,054	119%	◎
軽油 現場	L	44,973	44,074	22,837	193%	◎	
	円	5,988,859	5,869,082	3,598,660	163%	◎	
電力 使用量	事務所	kWh	70,969	69,550	52,503	132%	◎
		円	2,385,716	2,338,002	2,103,581	111%	◎
	現場	kWh	24,049	23,568	21,556	109%	◎
		円	864,801	847,505	757,821	112%	◎
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	287,446	281,697	183,067	154%	◎	
CO ₂ 排出量(原単位)	kg-CO ₂ /百万円	292	286	297	96%	▲	
廃棄物 排出量	一般廃棄物	kg	684	670	518	129%	◎
	産業廃棄物	kg	1,234,573	1,209,882	362,495	334%	◎
	(再資源化率)	%	99	100	96	96%	▲
環境に配慮した工事	件	11	全件	9	100%	◎	
環境美化活動	回	14	12	14	117%	◎	

評価判定基準：◎100%以上、▲80～99%、△50～79%、×0～49%

<環境経営目標未達理由>

【CO₂排出量(原単位)】CO₂排出量は減少したが、売上高も減少したことにより、増加となった。

【廃棄物排出量】産業廃棄物(再生資源化率)は最終処分量が増加したことにより、減少となった。

(2) 過去の実績(5年間)

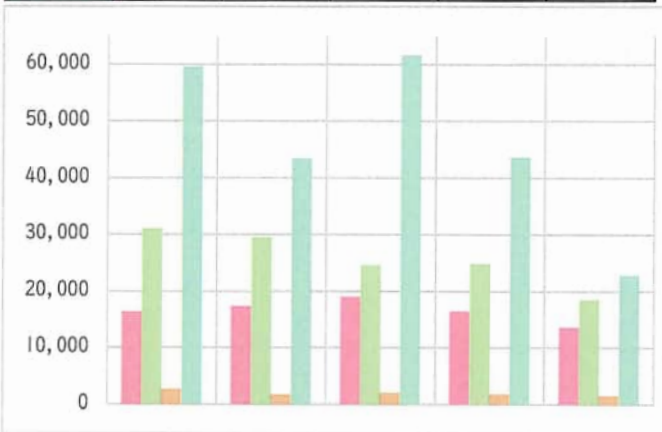
項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	過去5カ年	
		2019年8月～2020年7月 実績	2020年8月～2021年7月 実績	2021年8月～2022年7月 実績	2022年8月～2023年7月 実績	2023年8月～2024年7月 実績	実績平均値 平均	
燃料 使用量	ガソリン 事務所	L	16,310	17,365	19,059	16,417	13,643	16,559
		円	2,333,311	2,513,383	3,212,299	2,787,823	2,407,836	2,650,930
	ガソリン 現場	L	31,046	29,542	24,636	24,844	18,496	25,713
		円	4,382,751	4,191,279	4,148,887	4,254,038	3,233,767	4,042,144
	軽油 事務所	L	2,681	1,764	2,049	1,863	1,538	1,979
		円	341,391	219,091	306,271	285,189	241,054	278,599
軽油 現場	L	59,531	43,427	61,593	43,637	22,837	46,205	
	円	7,456,447	5,339,560	9,369,565	6,782,075	3,598,660	6,509,261	
電力 使用量	事務所	kWh	72,807	63,908	59,241	54,751	52,503	60,642
		円	2,453,407	2,201,405	2,332,073	2,128,700	2,103,581	2,243,833
	現場	kWh	22,086	25,096	16,696	18,514	21,556	20,790
		円	789,190	841,095	642,620	601,775	757,821	726,500
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	330,615	281,813	312,045	258,911	183,067	273,290	
CO ₂ 排出量(原単位)	kg-CO ₂ /百万円	358	318	314	383	297	334	
廃棄物 排出量	一般廃棄物	kg	660	915	674	729	518	699
	産業廃棄物	kg	3,676,330	363,888	1,186,223	974,105	362,495	1,312,608
	(再資源化率)	%	99	99	99	100	96	99
環境に配慮した工事	件	7	14	12	9	9	10	
環境美化活動	回	14	13	14	14	14	14	
売上高	百万円	923	887	993	676	616	819	

【過去5カ年実績グラフ】

燃料使用量【使用量】

単位:L

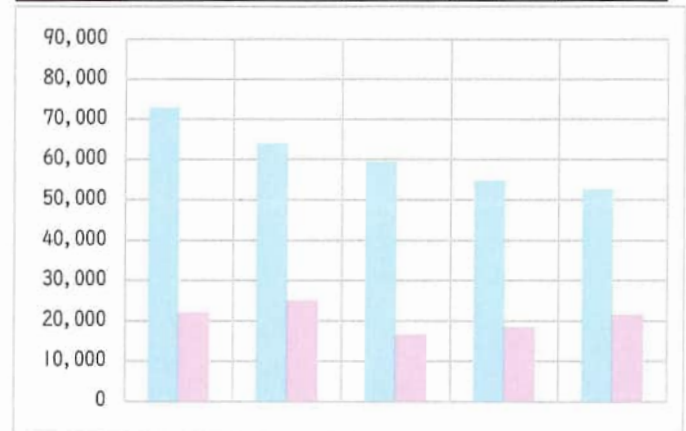
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
事務所ガソリン	16,310	17,365	19,059	16,417	13,643
現場ガソリン	31,046	29,542	24,636	24,844	18,496
事務所軽油	2,681	1,764	2,049	1,863	1,538
現場軽油	59,531	43,427	61,593	43,637	22,837



電力使用量【使用量】

単位:kWh

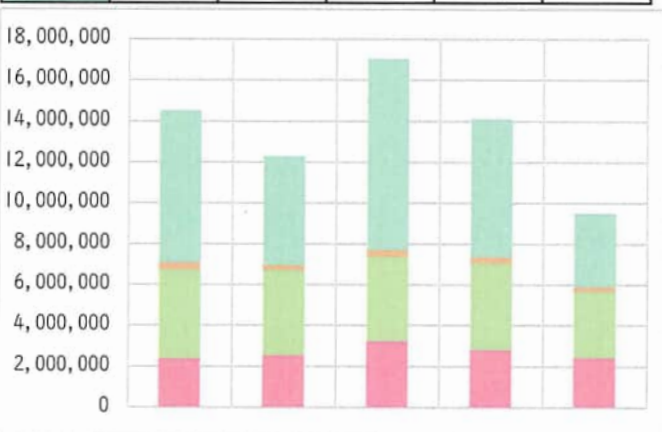
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
事務所	72,807	63,908	59,241	54,751	52,503
現場	22,086	25,096	16,696	18,514	21,556



燃料使用量【金額】

単位:円

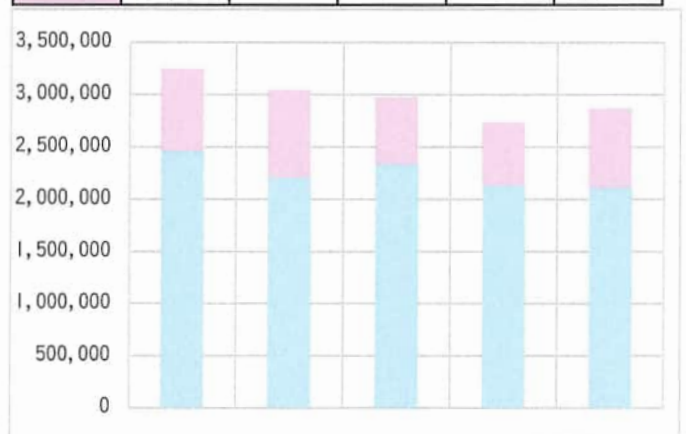
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
事務所ガソリン	2,333,311	2,513,383	3,212,299	2,787,823	2,407,836
現場ガソリン	4,382,751	4,191,279	4,148,887	4,254,038	3,233,767
事務所軽油	341,391	219,091	306,271	285,189	241,054
現場軽油	7,456,447	5,339,560	9,369,565	6,782,075	3,598,660



電力使用量【金額】

単位:円

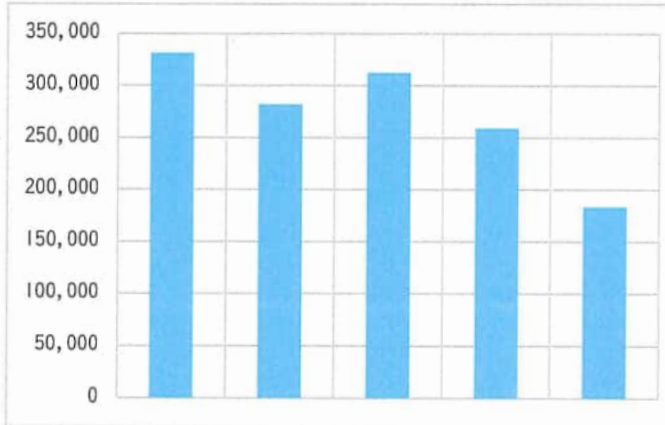
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
事務所	2,453,407	2,201,405	2,332,073	2,128,700	2,103,581
現場	789,190	841,095	642,620	601,775	757,821



CO₂排出量

単位:kg-CO₂

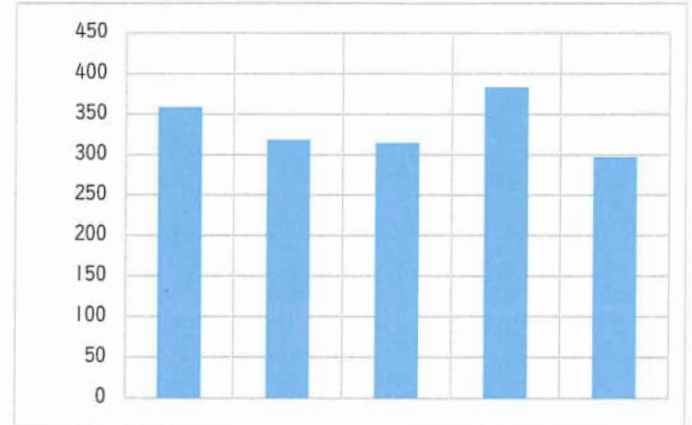
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	330,615	281,813	312,045	258,911	183,067



CO₂排出量(原単位)

単位:kg-CO₂/百万円

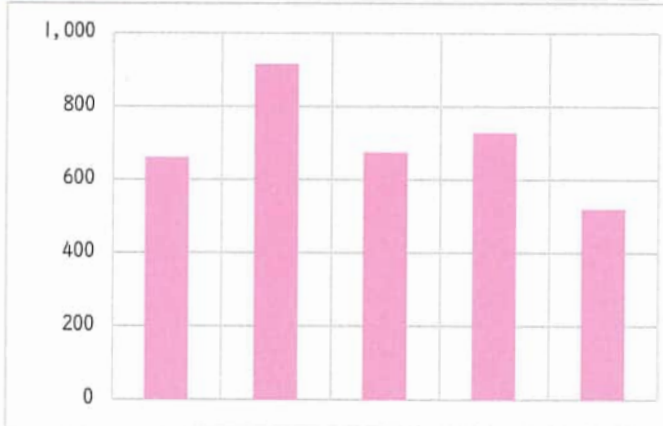
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	358	318	314	383	297



廃棄物排出量【一般廃棄物】

単位:kg

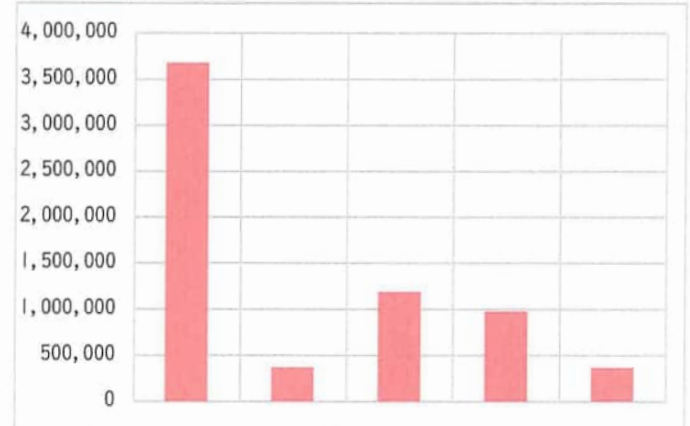
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	660	915	674	729	518



廃棄物排出量【産業廃棄物】

単位:kg

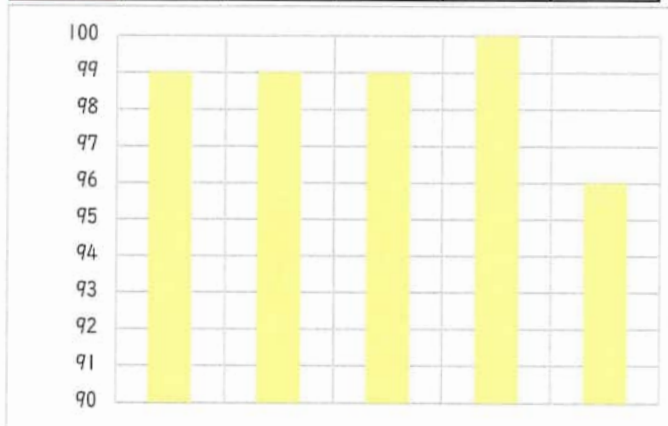
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	3,676,330	363,888	1,186,223	974,105	362,495



産業廃棄物再資源化率

単位:%

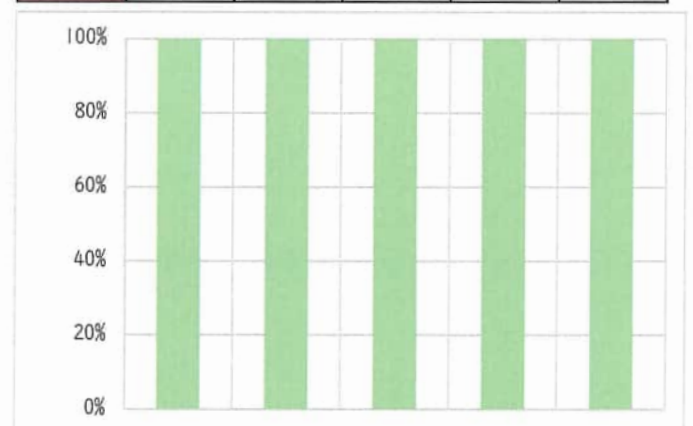
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	99	99	99	100	96



環境に配慮した工事

単位:件

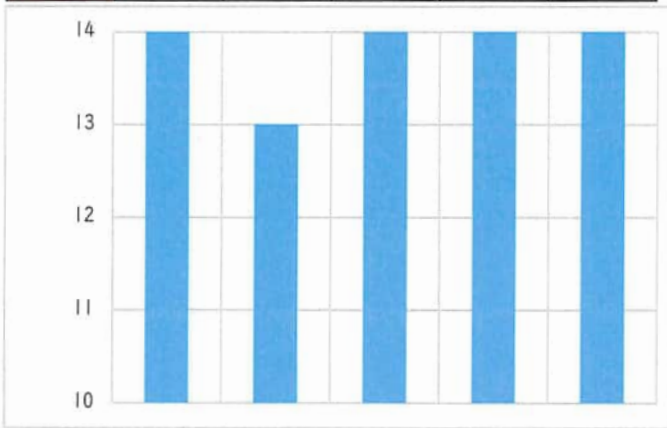
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	7	14	12	9	9



環境美化活動

単位:回

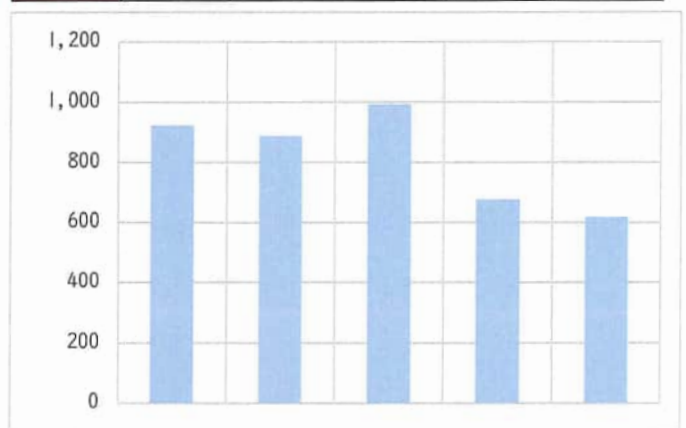
	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	14	13	14	14	14



売上高

単位:百万円

	2019年度 2019年8月～2020年7月	2020年度 2020年8月～2021年7月	2021年度 2021年8月～2022年7月	2022年度 2022年8月～2023年7月	2023年度 2023年8月～2024年7月
実績	923	887	993	676	616



【環境経営計画の取組結果とその評価】

期間：2023年8月～2024年7月

項目	活動内容	取組結果	評価				見直し	
			8～10月	11～1月	2～4月	5～7月		
CO ₂ 排出量	燃料使用量 自動車・建設機械	優しい発進を心掛ける 車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努める	各自、意識して運転出来た	○	○	○	○	省燃費運転について追記する
		エンジンプレーキを積極的に使う						
		無用なアイドリングをやめる						
	適切なメンテナンスをする	すべての対象車両の車検及び特定自主検査を受けた	○	○	○	○		
	環境に配慮した建設機械、自動車の新規導入や変更をする	ガソリン車：軽四1台 導入・普通車1台譲渡、軽油車：普通車1台廃車	—	○	○	○		
	電力使用量削減	事務所及び現場(事務所)の昼休み等の unnecessary 照明を消す	unnecessary 照明は消し節電出来た	○	○	○	○	
事務所の室温は暖房20℃、冷房28℃を目安に暖めすぎ、冷やしすぎに気を付ける		クールビズ、ウォームビズを実行し、ほぼ出来た	○	○	○	○		
事務所の空調のフィルターを定期的に清掃する		年度中1回の清掃が出来た	—	○	—	—		
クールビズ、ウォームビズを実行する		各自、意識して出来た	○	○	○	○		
現場(事務所)で太陽光発電設備を導入し、太陽エネルギーを電気として利用している		利用できる現場がなかった	—	—	—	—		
廃棄物削減	一般廃棄物	事務所及び現場のゴミの分別を徹底する(まぜればゴミ、分ければ資源)	ほぼ分別出来た	○	○	○	○	ペーパーレスについて追記する
		事務所及び現場のコピー機の使用後は設定をリセットする(ミスコピー防止)	ミスコピーの防止がほぼ出来た	○	○	○	○	

項目	活動内容	取組結果	評価				見直し
			8~10月	11~1月	2~4月	5~7月	
廃棄物削減	産業廃棄物 マニフェストをもとに廃棄物の適正な処理をする 産業廃棄物の収集運搬、処分の委託契約を必ず交わす 現場での分別を徹底する 建設資材発注時に使用数量を再チェックし、残余建設資材の廃棄を抑制する	適正に処理されている	○	○	○	○	継続的に活動する
		委託契約を交わしている	○	○	○	○	
		分別出来ている	○	○	○	○	
		各現場で抑制出来ている	○	○	○	○	
環境に配慮した工事	環境に配慮した工事 環境負荷の少ない材料(リサイクル製品、県産品等)の使用 低騒音・排出ガス対策型重機の使用 型枠、工事看板への間伐材の使用 濁水防止対策の実施 林地での工事において伐採木等の枝葉処理を自主的に機械によりチップ化し、肥料として山へ返す	生コン、木材、再生砕石等県産品、リサイクル製品の使用が出来た	○	○	○	○	
		低騒音・排出ガス対策型重機の使用が出来た	○	○	○	○	
		町工事で型枠、工事看板への間伐材の使用が出来た	○	○	○	○	
		対策が必要な工事では実施出来た	○	○	○	○	
環境美化活動	環境美化活動 ロードボランティア等、清掃活動を行う	該当現場がなかった	—	—	—	—	
		ロードボランティア9回、土木の日2回、県民一斉美化活動1回、七河川一斉清掃1回、秋葉神社清掃1回	○	○	○	○	

○：出来ている ×：出来ていない —：実施なし
※環境事務局が担当者にヒアリングし判断している。

【次年度の環境経営目標】

(1) 単年度目標

項目		単位	過去5カ年	2024年度
			2017年8月～2022年7月 実績平均値	2024年8月～2025年7月 目標
燃料 使用量	ガソリン 事務所	L	18,369	17,818
		円	2,746,477	2,664,083
	現場	L	27,651	26,821
		円	4,098,770	3,975,807
	軽油 事務所	L	2,252	2,184
		円	293,308	284,509
現場	L	44,973	43,624	
	円	5,988,859	5,809,193	
電力 使用量	事務所	kWh	70,969	68,840
		円	2,385,716	2,314,145
	現場	kWh	24,049	23,328
		円	864,801	838,857
CO ₂ 排出量		kg-CO ₂	287,446	278,823
CO ₂ 排出量(原単位)		kg-CO ₂ /百万円	292	283
廃棄物 排出量	一般廃棄物	kg	684	663
	産業廃棄物	kg	1,234,573	1,197,536
	(再資源化率)	%	99	100
環境に配慮した工事		件	11	全件
環境美化活動		回	14	12

- ※1. 2017年度以降2025年度の購入電力排出係数については、電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)-R2年度実績-R4.1.7環境省・経済産業省公表の四国電力の調整後排出係数0.574 kg-CO₂/kWhを使用した。
- ※2. 株式会社上岡工務店で使用している水は、山の水をそのまま使用しており、計測不可能な為、節水という形を採用しており、目標値を上げていない。本社は、社長の自宅の為、水道料金は会社負担となっていない為、目標値を上げていない。
- ※3. 株式会社上岡工務店では現在化学物質の使用がない為、目標値を上げていない。
- ※4. 環境に配慮した工事
 ・環境負荷の少ない材料(リサイクル製品、県産品等)の使用
 ・低騒音・排出ガス対策型重機の使用
 ・型枠、工事看板への間伐材の使用
 ・濁水防止対策の実施
 ・林地での工事において伐採木等の枝葉処理を自主的に機械によりチップ化し、肥料として山へ返す
- ※5. 中長期目標の年度とは、株式会社上岡工務店の会計年度(8月～7月)の1年間とする。

(2) 中長期目標

項目		単位	過去5カ年	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
			2017年8月～2022年7月 実績平均値	2022年8月～2023年7月 目標	2023年8月～2024年7月 目標	2024年8月～2025年7月 目標	2025年8月～2026年7月 目標
燃料 使用量	ガソリン 事務所	L	18,369	18,185	18,002	17,818	17,634
		円	2,746,477	2,719,012	2,691,547	2,664,083	2,636,618
	現場	L	27,651	27,374	27,098	26,821	26,545
		円	4,098,770	4,057,782	4,016,795	3,975,807	3,934,819
	軽油 事務所	L	2,252	2,229	2,207	2,184	2,162
		円	293,308	290,375	287,442	284,509	281,576
現場	L	44,973	44,523	44,074	43,624	43,174	
	円	5,988,859	5,928,970	5,869,082	5,809,193	5,749,305	
電力 使用量	事務所	kWh	70,969	70,259	69,550	68,840	68,130
		円	2,385,716	2,361,859	2,338,002	2,314,145	2,290,287
	現場	kWh	24,049	23,809	23,568	23,328	23,087
		円	864,801	856,153	847,505	838,857	830,209
CO ₂ 排出量		kg-CO ₂	287,446	284,572	281,697	278,823	275,948
CO ₂ 排出量(原単位)		kg-CO ₂ /百万円	292	289	286	283	280
廃棄物 排出量	一般廃棄物	kg	684	677	670	663	657
	産業廃棄物	kg	1,234,573	1,222,227	1,209,882	1,197,536	1,185,190
	(再資源化率)	%	99	100	100	100	100
環境に配慮した工事		件	11	全件	全件	全件	全件
環境美化活動		回	14	12	12	12	12

【次年度の環境経営計画】

期間:2024年8月～2025年7月

項目		活動内容		担当者	期限
CO ₂ 排出量削減	燃料使用量削減	自動車・建設機械	優しい発進を心掛ける	事務局 環境管理 責任者	
			車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努める		
	エンジンプレーキを積極的に使う				
	無用なアイドリングをやめる				
	適切なメンテナンスをする				
	エコドライブ10や省燃費運転マニュアルを参考にエコドライブに努める				
	環境に配慮した建設機械、自動車の新規導入や切替をする				
	電力使用量削減		事務所及び現場(事務所)の昼休み等の不必要な照明を消す	事務局 環境管理 責任者	
		事務所の室温は暖房20℃、冷房28℃を目安に暖めすぎ、冷やしすぎに気を付ける			
			事務所の空調のフィルターを定期的に清掃する	現場 統括部長	
			クールビズ、ウォームビズを実行する		
			現場(事務所)で太陽光発電設備を導入し、太陽エネルギーを電気として利用している		
廃棄物削減	一般廃棄物		事務所及び現場のゴミの分別を徹底する(まぜればゴミ、分ければ資源)	事務局 環境管理 責任者	2025.7.31
			事務所及び現場のコピー機の使用後は設定をリセットする(ミスコピー防止)		
			印刷しなくてもいい書類からペーパーレスにしていく		
	産業廃棄物		マニフェストをもとに廃棄物の適正な処理をする	総務部 総務部員	
			産業廃棄物の収集運搬、処分の委託契約を必ず交わす	現場 統括部長	
			現場での分別を徹底する		
			建設資材発注時に使用数量を再チェックし、残余建設資材の廃棄を抑制する		
環境に配慮した工事			環境負荷の少ない材料(リサイクル製品、県産品等)の使用	現場 統括部長	
			低騒音・排出ガス対策型重機の使用		
			型枠、工事看板への間伐材の使用		
			濁水防止対策の実施		
			林地での工事において伐採木等の枝葉処理を自主的に機械によりチップ化し、肥料として山へ返す		
環境美化活動			ロードボランティア等、清掃活動を行う	営業部 営業部員	

8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

【環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果】

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当 部門	遵守 状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務	その都度	現場	遵守	2024.08.19
		事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	1回/年 7月	総務部	遵守	2024.08.19
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の運搬・処分業者の許可確認、委託契約、マニフェスト管理	その都度	現場	遵守	2024.08.19
	第12条の3	産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付	その都度	現場	遵守	2024.08.19
	第12条の3 7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び知事(市長)への提出	1回/年 6月末	総務部	遵守	2024.08.19
	第12条の 9,10	多量排出事業者 前年度の産業廃棄物の発生量1,000+以上 産業廃棄物処理計画書及び実施状況報告書を高知県知事へ提出	1回/年 6月末	総務部	—	—
	第14条	産業廃棄物収集運搬業の高知県知事の許可(5年毎に更新)	有効期限 確認	総務部	遵守	2024.08.19
	第14条-12 項	産業廃棄物処理基準による収集運搬、処分	その都度	現場	遵守	2024.08.19
	法21条の3- 1	建設工事が数次の請負による場合、当該建設工事に伴い生じる廃棄物処理の適用は、元請業者が排出事業者となる	その都度	現場	遵守	2024.08.19
	法21条の3- 3	当該運搬には、「請負契約書」で定める必要があり、当該運搬時には「法21条の3第3項」による運搬であることを証する書面を備え付けなければならない	その都度	現場	遵守	2024.08.19
施行規則第 8条	保管場所の表示	その都度	現場	遵守	2024.08.19	
資源の有効な利用の促進に関する法律(リサイクル法)	第4条	建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材の再利用、再生利用及び再資源化努力	その都度	現場	遵守	2024.08.19

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当 部門	遵守 状況	確認日
建設工事に 係る資材の 再資源化等 に関する法 律(建設リ サイクル 法)	第5条	建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等 及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の 低減努力 建設資材廃棄物の再資源化により得られ た建設資材を使用する努力	その都度	現場	—	—
	第9条 第10条	分別解体等の実施 解体:床面積80m ² 以上 新築・増築:床面積500m ² 以上 対象建設工事は7日前までに都道府県知事 に届出	その都度	現場	—	—
浄化槽法	第10条	浄化槽の保守点検	4回/年	総務部	遵守	2024.08.19
		浄化槽の清掃	1回/年			
	第11条	定期検査	1回/年			
大気汚染防 止法		特定粉塵等排出作業の伴う建設工事「特定 工事」 80m ² 以上の解体工事 100万円以上の改修工事 受注者は、特定工事に該当するか否かを調 査し、発注者に書面で説明 事前調査結果記録の作成、保存、知事へ報 告、下請業者へ説明 掲示板の設置 排出等作業結果の記録作成、保存	その都度	現場	—	—
フロン排出 抑制法		冷媒用フロンの排出抑制の措置 業務用エアコン 冷蔵・冷凍機器(ショーケース) 自販機 冷水器 解体前にフロン類機器設置有無を確認、発 注者に書面説明、記録3年間保存義務 第1種特定製品管理者は当該フロン類機器 を第1種フロン類充填回収業者に引き渡さ なければならない 機器の廃棄を委託された場合「委託確認 書」の回付と保存及びフロン類充填回収業 者の「引取証明書」の受理と写しの保存(3 年間) 引取業者回収済証明の確認	その都度	現場	—	—
		第一種特定製品 エアコンの簡易点検	1回/3ヶ月	管理者	遵守	2024.08.19
騒音 規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出(建設作業開始 7日前までに市町村長に届出)	その都度	現場	—	—
振動 規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出(建設作業開始 7日前までに市町村長に届出)	その都度	現場	—	—

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当 部門	遵守 状況	確認日
高知県 環境基本 条例	第6条	事業者の責務	その都度	現場	遵守	2024.08.19
高知市 環境基本 条例	第5条	事業者の責務	その都度	現場	—	—
高知市 公害防止 条例	第3章 第2節 第24条	特定建設作業の実施の届出(建設作業開始 7日前までに市長に届出)	その都度	現場	—	—
仁淀川町の 河川、森 林、環境等 の再生に関 する条例	第5条3	河川等に工事による汚濁等が排出しない ように努める	その都度	現場	—	—
	第5条4	自然環境を破壊した部分の再生を「近自然 工法」で図るよう努める	その都度	現場	—	—
建築 基準法	第28条の2	石綿その他の物質の飛散又は発散に対す る衛生上の措置	その都度	現場	—	—

(2)環境関連法規などの違反、訴訟などの有無

環境関連法規への違反はありません。なお関係当局より違反等の指摘は、過去ありません。
訴訟及び環境に関する外部からの苦情・要望等はありません。

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2024年10月24日

評価・見直し・指示	
環境経営方針の見直しの有無	(有 <input checked="" type="radio"/> 無)
環境経営目標の見直しの有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 無)
環境経営計画の見直しの有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 無)
環境経営組織体制の見直しの有無	(有 <input checked="" type="radio"/> 無)
<p>エコアクション21はシステムとして有効に機能しており、環境経営システムとして問題はない。 環境経営方針、環境経営組織体制については現状のままとする。 環境経営計画は次のとおり活動内容を追加するよう指示した。 CO₂排出量削減、燃料使用量削減、自動車・建設機械に「エコドライブ10や省燃費運転マニュアルを参考にエコドライブに努める」を追加する。 廃棄物削減、一般廃棄物に「印刷しなくてもいい書類からペーパーレスにしていく」を追加する。 環境経営目標は中長期目標の2024年度を目標値とする。</p>	
<p>【燃料使用量】 事務所・現場のガソリン・軽油は使用量・金額共に減少している。 ガソリン車：軽四1台導入・普通車1台譲渡、軽油車：普通車1台廃車</p> <p>【電力使用量】 事務所・現場共に使用量・金額は減少している。</p> <p>【CO₂排出量】 燃料・電力使用量が減少した為、減少している。</p> <p>【CO₂排出量(原単位)】 CO₂排出量の減少、売上高の減少により増加している。</p> <p>【廃棄物排出量、一般廃棄物】 分別がすすみ、焼却処分量が減った為、減少している。</p> <p>【廃棄物排出量、産業廃棄物】 排出する現場が少なかった為、減少している。</p> <p>【産業廃棄物再資源化率】 ほぼ再資源化できている。</p> <p>【環境に配慮した工事】 全工事で環境に配慮した工事を行うことが出来た。</p> <p>【環境美化活動】 ロードボランティア9回、土木の日2回、県民一斉美化活動1回、七河川一斉清掃1回、秋葉神社清掃1回の計14回実施・参加出来た。</p>	
総括	
<p>環境経営計画に活動内容を追加するよう指示した。現時点でもエコドライブは浸透しているが、省燃費運転マニュアルには更に詳しい運転方法が載っているので参考にしていくこと。 新しい目標値の達成を目指し、次年度も継続的に活動すること。</p>	



株式会社上岡工務店 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

「創り守る。土佐の未来。」

2022年9月 代表取締役 上岡武司

SDGsの達成に向けた取り組み

事業と技術で未来へ

環境配慮を全社員が意識し、全てのステークホルダーと安心・安全に住み続けられる街づくり実現に貢献します

具体的な取り組み*****

品質・環境方針に基づく社内体制構築 / 品質マネジメントシステム・エコアクション21の遵守 / 工事現場での積極的なCO2削減



人と未来へ

安全と健康に配慮した働きやすい職場環境と人材育成を通じて、社員のワークライフバランスを実現します

具体的な取り組み*****

高知県ワークライフバランス推進企業登録 / 人材育成・福利厚生制度充実 / 週休2日制に向けた体制づくり / ICT技術積極導入



地域と未来へ

地元での雇用推進、地域イベント・教育への参画、防災・減災への取り組みを通じて、持続可能な街づくりに努めます

具体的な取り組み*****

地域人材の採用 / 社会科見学・インターンシップの受入
清掃活動の継続実施 / BCP計画に基づく災害復興活動



未来への責任

環境方針に基づき、環境負荷を抑制し、環境との調和を図った事業活動により、循環型社会の一翼を担います

具体的な取り組み*****

環境配慮型設備の積極導入 / CO2排出量の測定・削減
カーボン・クレジットの購入 / コンプライアンスの徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

SDGsとの関連及び取組状況の確認

自社の環境取組をSDGsに当てはめ現状を可視化しました。

地球・世界への影響が大きい取組



1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナーシップで目標を達成しよう

地球・世界に影響を与えている項目

環境目標	実施事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
電気 使用量削減	(全体) 不要な照明、休憩時間帯の消灯 空調温度の適正化 (冷房28℃、暖房20℃) 空調のフィルターを定期的に清掃 クールビズ、ウォームビズを実行 (現場) 太陽光発電設備を電気利用							7						13				
二酸化炭素の 排出量削減	ガソリン 使用量削減 (全体) 休憩時間のエンジストップ アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 エコ安全ドライブ		3					7				11	12	13				
軽油 使用量削減	(現場) 休憩時間のエンジストップ アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 エコ安全ドライブ 重機の過負荷の防止		3					7				11	12	13				
灯油 使用量削減	(現場) 日中は暖房器具の使用時間を見直す 石油ストーブ等の温度設定等を低くする		3					7				11	12	13				
LPG 使用量削減	(事務所) 給湯器の適温化 水は出しっぱなしにしない ガスコンロの火を確認する		3					7				11	12	13				
一般廃棄物の 削減	(全体) コピーの失敗を削減 裏紙を活用する 印刷用紙の削減												12	13	14	15		
産業廃棄物の 削減	(現場) マニフェストによる適正処理 再生、再利用の推進 廃棄物分別の徹底		3				6					11	12	13	14	15		
水使用量の削減	(全体) 節水呼び掛ける 水は出しっぱなしにしない						6								14			
環境に 配慮した工事	(現場) リサイクル製品、県産品等の使用 低騒音・排出ガス対策型重機の使用 型枠、工事看板への間伐材の使用 濁水防止対策の実施 林地での工事において伐採木等の枝葉処理 を自主的に機械によりチップ化し、肥料として山へ返す		3				6	7	8		11	12	13	14	15			
環境美化活動	(全体) ロードボランティア等、清掃活動を行う																	17

エコアクション関連取組状況

0 0 6 0 0 3 6 1 1 0 6 7 8 4 3 0 1

11. 認定証、登録証、表彰状

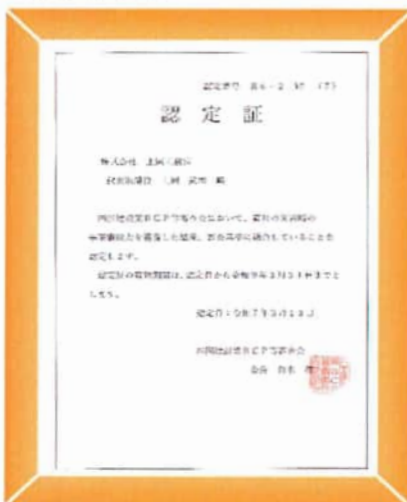
※ロードボランティア認定証



※こうちSDGs推進企業登録証



※BCP認定証



※エコアクション21認定証



※表彰状

